

PTAだより

No. 1

《2026年度PTA総会》

日時：2026年4月25日（土）12時00分より

場所：児玉九十記念講堂

2026年5月吉日
明星中学校・高等学校
PTA会長 森藤 郁成

1. 開会の言葉（司会：PTA担当 本田先生）

2. 会長挨拶（2025年度 今池PTA会長）

皆様、こんにちは。本日はご多用中にもかかわらず、PTA総会にご出席いただき誠にありがとうございます。

このあと、ご報告させていただきますが、2025年度のPTA活動・各種事業について、無事に実施させていただくことができました。これもひとえにPTA委員をはじめとした会員皆様のお力添えのおかげだと感謝しております。

6年5期にわたり、会長を務めさせていただきましたが、2026年度より新会長の元、PTA活動を進めてまいります。長きにわたり、本当にありがとうございました。

今後とも、PTA活動へのご理解とご支援のほど、よろしくお願いいたします。



3. 校長挨拶（井上校長先生）

PTA会員の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。今月より、2026年度の教育活動が新たにスタートいたしました。

本年度より、明星中学校に「明星 Institution 中等教育部」が新設され、第一期生として61名の生徒が入学いたしました。既存の中学部・高等学校の生徒と合わせ、在籍生徒数は1,649名となっております。こうして、今後10年を見据えた明星中学校・高等学校の新たな変革が、いよいよ始まりました。

始業式では、生徒に対して校長としての4つのDoctrine（指針）を示しました。本年度は新たに「未来志向の学校」であることを加えています。

また、各学年の保護者会においては、学校運営方針の柱として「進路実績の向上へのアプローチ」を基盤に、「生徒の主体性と人格の尊重」「Agency（主体的に行動する力）の涵養」、そして「ワ



ワクワク感（未来へのポジティブな予感）の高揚」をキーワードに掲げ、皆様との協働をお願い申し上げます。

さらに、これらの目標を単なる理念に終わらせることなく、具体的に実現していくための方法として、「探究プログラムの充実」および「生成 AI の活用」を推進してまいります。加えて、最先端のオンライン技術を活用した新たな学内塾の取り組みも準備しております。

最後になりますが、昨今のアメリカとイランの紛争に関する報道に触れるたび、日本とイランの友好および経済協力の象徴として、児玉九十先生が 1975 年に開校された「イラン・シラズ明星小学校」のことが思い起こされます。

児玉先生の掲げられた建学の精神「和の精神のもと、世界に貢献する人を育成する」における「和」とは、世界平和を祈念する意味が込められていると考ええると、複雑な思いを禁じ得ません。

これから真の「未来志向」の学校となるために、生徒には社会のさまざまな事象をグローバルな視点から多角的に捉え、身近に世界を感じながら考えていく力を養ってほしいと願っています。

本年度も、明星中学校・高等学校のさらなる発展に向け、皆様とともにこの変革の荒波を乗り越えてまいりたいと存じます。「支援」や「協力」にとどまらず、「協働」「協業」のお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

4. 資料の確認

5. 議長選出（議長：伊藤様）

6. 定足数確認

【本総会が成立することが宣言されました。】

7. 議題

①2025 年度事業報告承認の件

②2025 年度決算報告承認の件

※学校より、2025 年度 P T A 総会での質問「部活動遠征費」についての回答

③新役員および委員選出に関する件（役員選考委員長・副委員長より）

④2026 年度事業計画（案）承認の件

⑤2026 年度予算（案）承認の件

⑥その他

【総ての議題は、承認されました。】

8. 議長解任

9. 閉会の言葉 【閉会后、学年ごとに先生方と各クラス P T A 委員の顔合わせ】

*2026 年度 P T A 委員紹介（上杉副校長先生）

*2026 年度会長挨拶（森藤 P T A 会長）

今年度より会長職を務めさせていただきます、森藤と申します。

各クラスの P T A 委員をお引き受けいただきました皆様、一年間どうぞよろしくお願いいたします。

子どもたちの学苑生活における育成支援をはじめ、私たち保護者、加えて先生方と一丸となり、P T A 活動を進めていきたいと考えております。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



当日：会場の様子

